



音楽劇

母さん

俳優座劇場プロデュース
No. 125

♪ピアノとバイオリンの生演奏で贈る
サトウハチローの詩と母の物語♪



作 堀江安夫
演出 横山由和
音楽 新垣雄



協力＝サトウハチロー記念館

土居裕子

紀伊國屋演劇賞個人賞受賞(2019年)

植村 薫

バイオリン演奏

新垣 雄

ピアノ演奏

小暮智美

佐藤礼菜

仲本詩菜

畠中 洋

福沢良一

町屋圭祐

阿部 裕

土居裕子

出演〔配役順〕

NPO法人茅ヶ崎演劇鑑賞会 第234回

8月31日(月) PM 6:00 開演
9月1日(火) PM 1:30・9月2日(水) PM 1:30

鎌倉芸術館<大ホール>
神奈川ブロック合同例会

音楽劇

母さん

作 堀江安夫
演出 横山由和
音楽 新垣 雄

美術 石井強司
照明 桜井真澄
音響 藤平美保子
衣裳 久保田俊一
振付 鷺田実土里
歌唱指導 新垣 雄
舞台監督 泉 泰至
演出助手 深堀絵梨
宣伝写真 飯田研紀
宣伝美術 ミネマツムツミ
企画制作 俳優座劇場
協力 サトウハチロー記念館

かいせつ

『リンゴの唄』『長崎の鐘』『ちいさい秋みつけた』『悲しくてやりきれない』など、誰もが一度は口ずさんだことのある歌を数多く遺したサトウハチロー。

心に沁みる詩からは想像もつかないほど彼は奔放に生きた。そして彼の詩に大きな影響を与えた母・春。家族の間にあった愛情と確執はハチローの人生を翻弄する。それでも彼が詩に託した心とは――。

珠玉の愛唱歌に、新垣雄によるオリジナルの曲を加え、ピアノとバイオリンの生演奏でお贈りする感動の舞台!!

あらすじ

昭和十九年の夏。詩人の八郎は、入隊を望む息子・忠の反抗的な態度に手を焼いていた。だが八郎もまた少年の頃、父に反発していたのだった。

放蕩な父・紅緑のため十代半ばで母・春と別居することになった八郎は警察沙汰を繰り返して、中学を退学、離島に送られるはめになる。助けを求める八郎に、為す術もない春。「なぜ俺がこんな目に遭うんだ。あんたが俺を捨てたからだ。あんたは冷たい、丸ごと母親失格だ……」すれ違った思いのまま、八郎が二十二歳の時に春は世を去ってしまった。時が経ち、詩集『おかあさん』でベストセラー作家となった八郎だったが……。



阿部 裕
(オフィスクロキ)



土居裕子
(プランニング・クレア)



福沢良一
(81プロデュース)



町屋圭祐
(昴)



仲本詩菜
(ACT JP エンターテインメント)



島中 洋
(ケイファクトリー)



小暮智美
(青年座)



佐藤礼菜
(俳優座)



バイオリン演奏
植村 薫



ピアノ演奏
新垣 雄

★ 私達と一緒に感動の世界へ! ★

茅ヶ崎演劇鑑賞会は、営利を目的とせず公益的・社会的な目的を優先する NPO 法人です。会費を持ち寄り、会員自身が運営に携わる「観続ける会」です。既に入会している人のサークルに入会するか、お友達・ご家族・知人など3人以上で、新しいサークルとしてお申し込みください。素晴らしい舞台、是非ご一緒しましょう!

◎入会金＝一般/2500 円・大学生/1700 円・高校生以下/1600 円
◎月会費＝一般/2500 円・大学生/1200 円・高校生以下/1000 円

NPO法人茅ヶ崎演劇鑑賞会
☎ 0467-51-6005